

# 青森 F16タンク投棄事故

12/4 木曜



吉田町長（左端）と懇談する（その右から）高橋、安藤、吉俣の3氏＝3日、青森県深浦町役場

# 住民と米軍 安全認識に大差

## 高橋議員に深浦町長語る

日本共産党の高橋千鶴子衆院議員は3日、米軍三沢基地所属のF16戦闘機による青森県深浦町へのタンク投棄事故を受け、F16が緊急着陸した青森空港やタンクの落下現場を調査しました。安藤晴美、吉俣洋吉議も同行しました。

▼関連②面

青森空港管理事務所では、西谷一弘所長から、11月30日午後6時7分に管制塔に連絡が入り12分には緊急着陸したこと、空港閉鎖による上空にいた飛行機が引き返し、着3便と発4

「既検中と聞いていたが、これがどうやらないですね」と述べました。その後、高橋氏らは深浦町を訪れ落下現場を視察。役場とは田舎の先で、向かいには福祉センター、すぐ隣には民家など一步間違えば大惨事といふことを体感し、吉田町長も懇談しました。青森空港の6番スポットには、今もF16が動かないまま。西谷所長は、連日米軍が作業していると述べ、も共産党がいかにも来ていました。

防衛省がF16の飛行中止

を要請したにもかかわらず、米軍が飛行を再開したこと、「米軍と地域住民では、安全に対する認識の差が相当ある」と怒りをあらわしました。

高橋氏は「米軍には日本

の航空法も適用されず、全国知事会も原画しを求めています。国会でも頑張ります」と述べました。

# 横田オスプレイ緊急着陸

陸（緊急着陸）してしまった」傷害や損害はないとしていますが3日、わかりました。

CV-22は今年6月14日と行った横田基地周辺直行した形で、9月22日に

在日米軍横田基地（東京都多摩地域）配備の米空軍特殊作戦機CV-22オスプレイ搭体への情報提供によるものと、飛行中のトラブルによる民間空港への緊急着陸をするが引き返し、着3便と発4衛隊館山航空基地に予防着は、一日後の8月15日午後2時50分

12/4 五、旗

## タンク2個目も民家近く

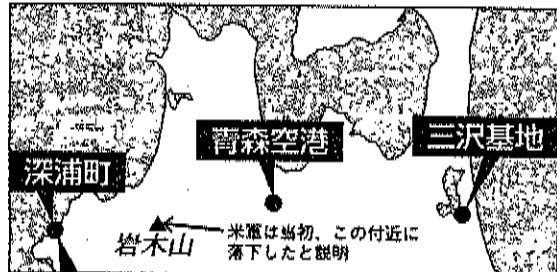
青森・深浦町

米部隊三沢基地(青森県)

三沢市所属の上士飛行機  
が1月30日夜に燃料タンク  
2個を投棄した問題で、米  
軍の説明が「2個」、地  
元の憶りが「3個」、地  
元の憶りが高まっています。

米軍は当初、燃料タンク  
は岩木山付近の「非居住  
地域」に墜落したと説明し  
ていました。しかし30日  
午後の時点で、1個のタン  
クが深浦町役場近くで民  
家からわずか20㍍の距離に  
落としているのが発見され  
ていました。

この時まだ個別のタン  
ク走行不明で、防衛省は  
1日時点でも「岩木山付近に  
落とした機体」と公表して



旧国連跡地に落下したタ  
ンクを示す。米軍は1回

飛行中止を再度実施する  
考えを固めた場合は「原  
因不明や再発防止を求めて  
いた」と述べるといつても  
米軍が飛行を再開するの  
は主権国家としておかしく  
ないと想つか」と繰り返し質  
げています。

1月30日、2回目  
後2回目も深浦町内の雜  
木林で発見されました。  
1個目の発見現場から  
したが、一步間違えば人命

に大きな危険になら  
うかわる大惨劇になら  
うかでした。結果的  
に人的被害はありません  
でしたが、一歩間違えば人命

が消えていました。  
田米町役場は現故の総務  
と原因を徹底的に查明・公  
表し、事故が相次ぐ上位の  
飛行停止・撤去に踏み切る  
べきです。

「パイロットは標識的な手  
法で行動した」と  
統計で振り付けていた  
三沢基地報道部が一日  
遅れて現故の原因を明確化  
しました。「何處かしてお  
いていい」ということだ  
と正直かの意を表せんでも  
ないかわゆる米軍が從  
つてこなしなりじりって  
「極めて過誤だ」と述べる  
のも、米側に再度飛行中止の  
要請や抗議をしない者を示  
しました。

防衛省は1回、米側が原  
因や安全が確認されぬま  
で飛行停止を実施する  
とした。同機の飛行停止を認定  
した。同機が西側の同  
基地で運用を再開したこと  
を確認しました。

また、飛行中の日、青森  
県の三村甲斐知事と防衛省  
は、同省の飛行停止要請に  
従つてなら米軍は表づけ  
た。記者から「陸軍大臣  
が飛行停止を求めたので  
は、飛行停止を認めただ  
しました。

## 米軍、飛行停止従はず 岸防衛相「抗議しない」

岸防衛相「抗議しない」

説明してしまったが、2回  
の報道発表では、この箇所  
が省略されました。

米軍は最初の飛行

時に防衛相は2回の記

述されましたが、理由は

「事故原因の明確化を求

めでござりません」など

と正面から書ませんでした。

また、飛行中の日、青森

県の三村甲斐知事と防衛省

は、会談しました。三村氏

は、同省の飛行停止要請に

従つてなら米軍は表づけ

ました。